

こと)が、だんだん少なくなることも困ることです。
葛尾村の農業の歴史は、気候条件がきびしいために、
冷害などとのたたかいのれんぞくで、米のような実を
取る農産物は、品質もおとるため販売する時、いろい
ろな「保護政策」がありましたが、世界の貿易の発展
のために、このような政策は少なくなるわけです。

◎ どうすればよいのか。

1. まず人口問題ですが、村に住む人がすくなくならないようにすることや、村外や都市のひとたちとの、交
流がさかんになることが必要でしょう。そのために人
人の働く場所をつくったり、よその人達との交流を通
じて、利用したり販売できるような生産物を生み出す
ことです。
2. 葛尾村の持ちようある産物や、方法を考えること。
いまこうした困った問題に取り組んでいるほかの多くの
市町村でも、さまざまな研究をしています。私たちの
村でも、ひとりひとりが智恵を出しあいましょう。
3. より良い商品を作り、自分で売る方法を考える。わ
たしたちの村の農産物（おもに米・葉たばこ）の販売